



【取組内容】

- 信用不足で現状の暮らしを改善する機会損失に悩まされる人々が多くいる **アフリカで金融包摂の実現を目指し**、モバイルマネーの利用履歴を自動解析する **信用スコアリングシステムを開発**。
- ケニアのタクシードライバーが自らの車を持ち独立できるよう**、中古車購入に特化したマイクロファイナンスサービスを展開。
- テクノロジーを駆使し、日本の未利用資産を活用しながら**、信用不足で高金利サービスにしかアクセスできなかった人々の信用を担保するシステムによって、低金利金融へのアクセスを容易にし、**「誠実な努力が報われる」世界の実現を目指す**。

【評価ポイント】

- 電子通貨を利用したビジネスのファイナンスアクセスを効果的に実現。

SDGs実施指針における実施原則 (本アワード評価基準)

普遍性	日本の未利用資産活用で日本の繁栄も支えつつ、金融サービスを通じてアフリカの貧困問題解決に寄与。
包摂性	信用不足で取り残されてきた人々や融資サービスで不利だった女性ドライバーに低金利金融サービスを提供。
参画型	日本の中古車輸出業者やマイクロファイナンスに知見をもったローンファンド等と提携。
統合性	アフリカの金融包摂の実現により現地の社会・経済課題解決に寄与。現地タクシーを電気自動車に変える取組も視野に。
透明性と説明責任	インパクトレポート・デューデリジェンスレポートを作成しているほか、定期的にHPで現地での取組状況を発信。

